

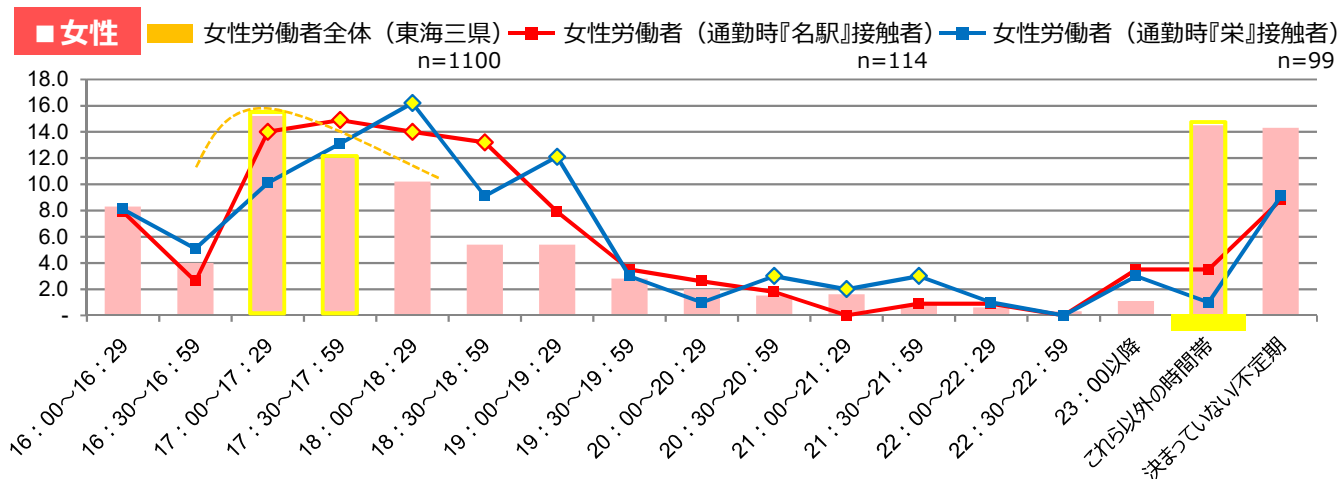
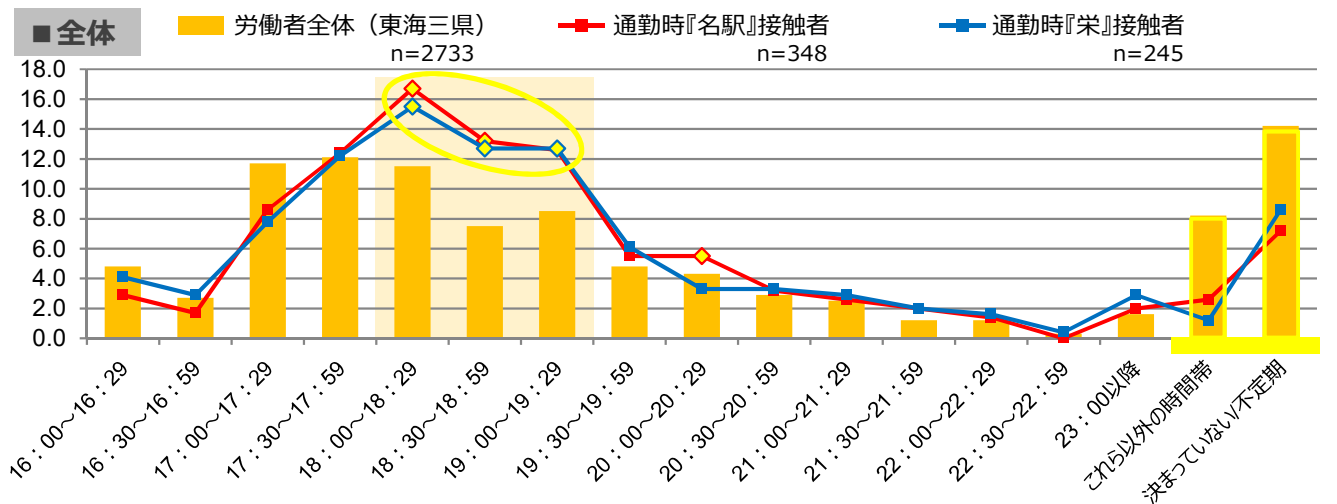
当社では、名古屋市の二つの顔である『名駅』と『栄』が、どのように変貌を遂げていくかを定点でその実態を追跡して行くことを進めております。今回、2017年に続き、2018年も4000超のサンプル数を確保し代表性のある定点調査を実施しました。

『名駅』、『栄』を通勤動線とする女性労働者の退社後の動き 自分磨きの『名駅』と、食事×交流の『栄』

働く女性の『名駅』接触者※と『栄』駅接触者※によってそれぞれの退社時間や退社後に行う行動の調査を行いました。すると、退社時間の違いや行動の特徴が見えてきました。

※接触者とは…該当駅において「仕事場の最寄り駅」「家の最寄り駅」「乗り換えを行う」「通過する」のいずれかに当てはまる人を意味します。
※本レポートでは労働者（正社員・契約社員・自営業・派遣社員・パート・アルバイト）を対象としています。

● 普段、あなたが勤務先から退社する時間帯は何時ですか。最も多い時間帯でお答えください。



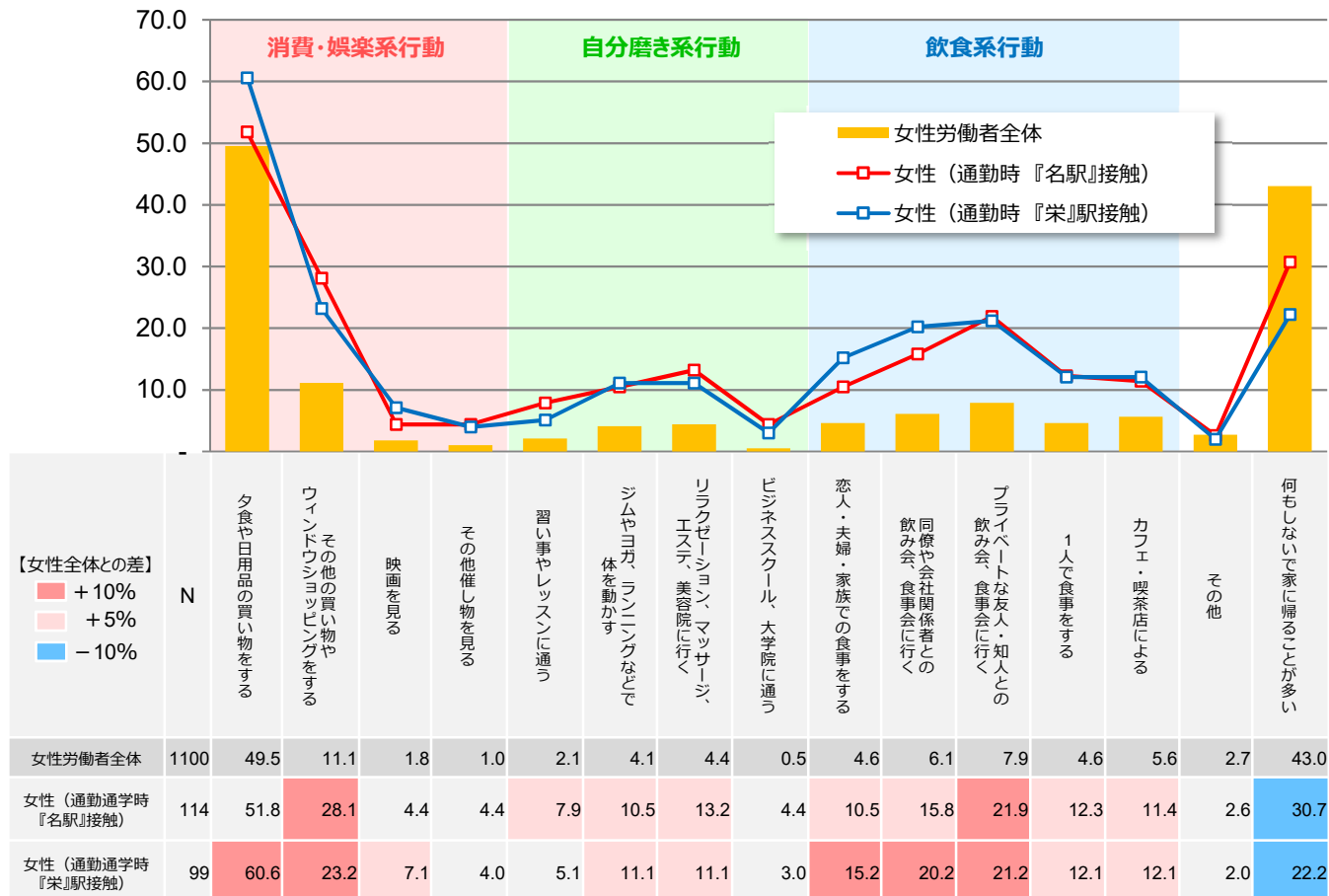
『名駅』、『栄』駅接触者は18時～19時半に退社。
女性の退社時間は、労働者全体<『名駅』接触者<『栄』接触者とピークが異なる。

『名駅』接触者・『栄』駅接触者共に、労働者全体よりも「18:00～19:30」での退社が多いことがわかりました。女性労働者に限定すると、女性労働者全体・女性『名駅』接触者・女性『栄』駅接触者でそれぞれ退社時間のピークが違ってくるのがわかります。女性の『名駅』接触者は、17:30～17:59がピークとなり18:59以降から大きく減少しています。女性の『栄』駅接触者は18:00～18:29が最も多く、19:29まで一定数確認ができます。また、20:30～21:59の時間帯の退社も女性労働者全体と比べ若干多いことがわかります。

『名駅』『栄』駅接触者は退社後、「買い物」「外食」「自分磨き」の3つの行動をとる傾向が見られた。

女性労働者の『名駅』『栄』駅接触者は「消費・娯楽系行動」「自分磨き系行動」「飲食系行動」すべてにおいて女性労働者全体を上回るという結果になりました。このことから退社後にそのまま帰宅するのではなく、何かしらの行動をとる傾向があるということがわかります。「消費・娯楽系行動」では、『名駅』『栄』駅接触者ともに、「その他の買い物やウィンドウショッピングをする」が労働者全体を10ポイント以上上回りました。これは、『名駅』『栄』ともに百貨店や大型店舗が多いことが理由であると推測されます。また「自分磨き系行動」では、「リラクゼーション、マッサージ、エステ、美容院に行く」「ジムやヨガ、ランニングなどで体を動かす」が特に多いということがわかります。そして「飲食系行動」では、「プライベートな友人・知人との飲み会、食事会に行く」が『名駅』『栄』駅接触者ともに多く、「同僚や会社関係者との飲み会、食事会に行く」「恋人・夫婦・家族での食事をする」は『栄』駅接触者に多いことがわかりました。

●あなたが勤務先から退社して自宅に帰宅するまでの間に行っていることをお答えください。（複数回答）



<調査概要>

東海圏プロフィール調査

- 調査方法：インターネットリサーチ
- 調査地域：名古屋市周辺の東海三県（愛知県・岐阜県・三重県）主要都市居住者
- 調査対象：20～69歳男女 4,016サンプル
※本レポートでは労働者（正社員・契約社員・自営業・派遣社員・パート・アルバイト）を対象としています。
- 割付方法：実際の人口構成に近似したサンプル数配分（例：名古屋市1,531サンプル）
- 調査時期：2018年2月
- 調査機関：株式会社ジェイアール東海エージェンシー
オルフェウスコンサルティング株式会社

<調査結果の引用・転載、取材などに関するお問い合わせ先>

株式会社ジェイアール東海エージェンシー
企画マーケティング部 担当：糟谷・鈴木・大久保
TEL: 052-566-3312 e-mail: yuya-ookubo@jrta.co.jp